

② ページの内容をご確認頂き、意見聴取にお答えください。

●大衡地区における国道4号の課題について伺います。

問1 利用頻度

あなた自身についてお聞きします。国道4号（大衡地区）の利用頻度について、あてはまる番号を1つ選び、回答欄の口にチェックをお願いします。

1 毎日	4 ほとんど利用しない
2 週に数回程度	5 利用したことがない
3 月に数回程度	

問2 移動手段

国道4号（大衡地区）を通行する際の主な移動手段についてあてはまる番号を全て選び、回答欄の口にチェックをお願いします。
(複数回答可)

1 自動車・バイク	4 バス
2 自転車	5 その他 ()
3 徒歩	

問3 利用目的

大衡地区の主な利用目的についてあてはまる番号を全て選び、回答欄の口にチェックをお願いします。
(複数回答可)

1 通勤	5 私有(日常的な買物・食事等)
2 通学	6 仕事(営業・運送等)
3 通院	7 その他 ()
4 観光・レジャー	

問4-1 国道4号（大衡地区）の課題

国道4号（大衡地区）にはどのような課題があると思いますか？ あてはまる番号を全て選び、回答欄の口にチェックをお願いします。
(複数回答可)

なお、「7. その他」を選んだ方は「その他」の欄に課題と思われることを簡潔にご記入下さい。

1	交通渋滞の発生(平日の朝・夕や休日等)
2	交通事故のリスクが高い
3	東北道通行止め時、渋滞が著しい
4	歩道未設置区間や幅員が狭い区間があり、通行に不安がある
5	産業活動における物流効率が悪い
6	病院(救急・通院)へ行くのに時間がかかる
7	その他 ()

問4-2 国道4号（大衡地区）の課題

「質問4-1」にお答え頂いた1～7までの番号を記載し、それぞれの場所や時期なども含め具体的な実体験等を可能な限り教えて下さい。

問5 その他のご意見

その他ご意見がありましたらお聞かせ下さい。

国道4号 大衡地区の計画検討に関する

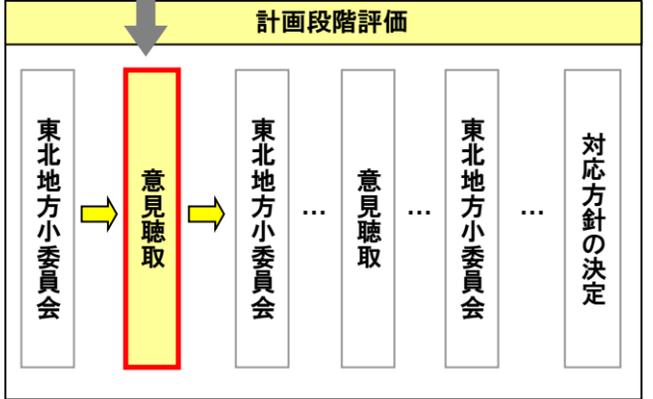
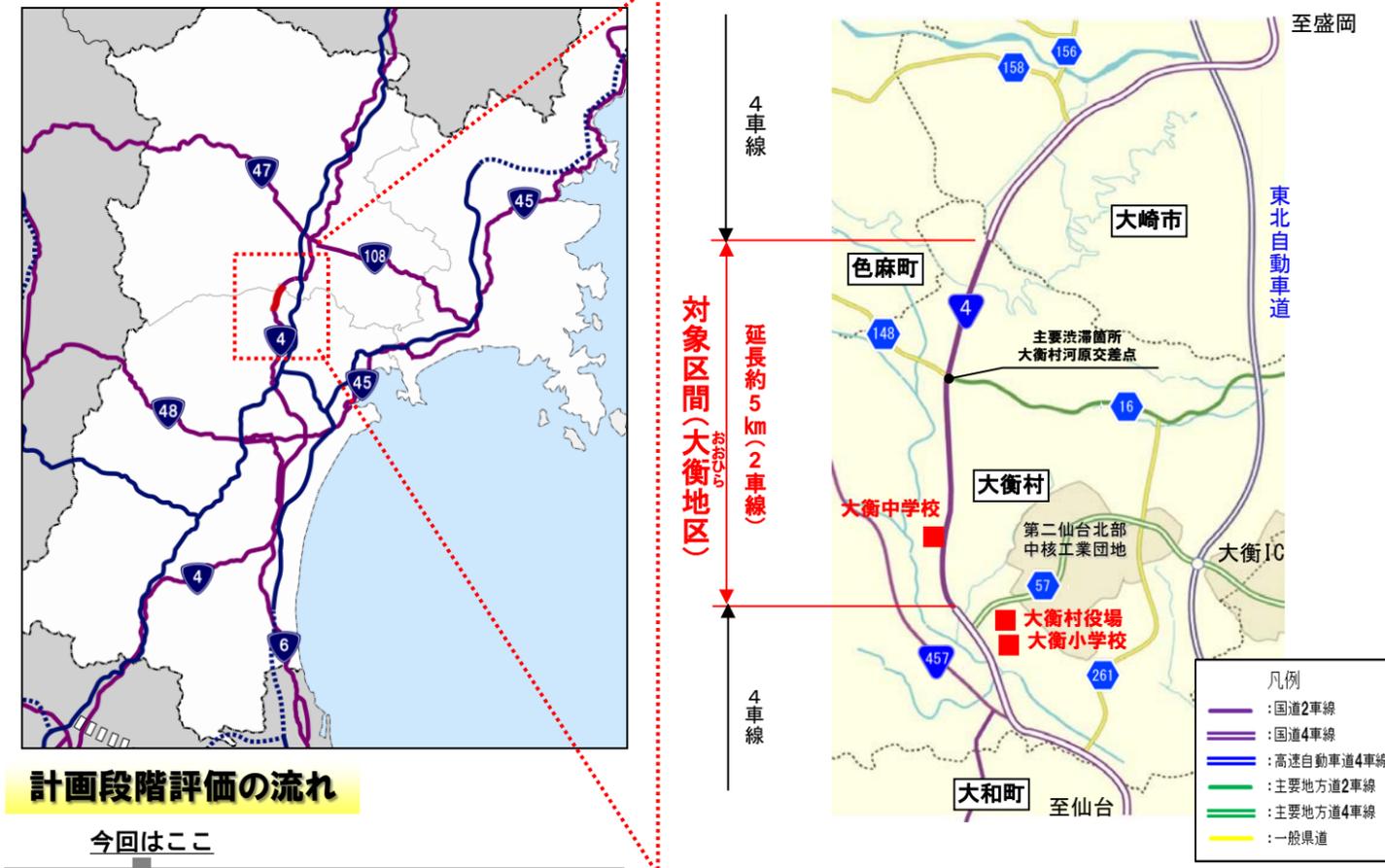
第1回意見聴取

国道4号は、東京都日本橋を起点とし、青森県に至る延長約860kmの国内最長の国道です。本調査は、仙台市～大崎市間の道路整備の計画検討にあたり、皆様のご意見をお聞きするための意向調査を行うものです。

意見聴取は2回行い、第1回意見聴取(今回)では、地域の皆様が日頃感じている道路交通や地域の課題等についてご意見をお聞きしたく、ご協力をお願いします。

なお、本調査で頂いた皆様からのご意見は、計画段階評価において地域からの意見として「社会資本整備審議会 道路分科会 東北地方小委員会」に報告いたします。

※「計画段階評価」とは、地域の課題や達成すべき目標、地域の意見等を踏まえ、複数案の比較・評価を行うとともに、事業の必要性及び事業内容の妥当性を検証するものです。



- 計画段階評価の詳しい情報は、「国土交通省仙台河川国道事務所HP」へアクセス願います。
- インターネットによる回答を行う場合には、「国道4号大衡地区 計画段階評価」で検索し、以下のバナーからアクセスして下さい。

おおひら
国道4号 大衡地区
8月25日(月)まで **ご意見募集**

※東北地方小委員会の資料等は、国土交通省東北地方整備局のホームページでご覧いただけます。
<http://www.thr.mlit.go.jp/road/ir/shouinkai/index.html>

③ ご協力ありがとうございました。

大衡地区における国道4号の課題を以下のように考えました

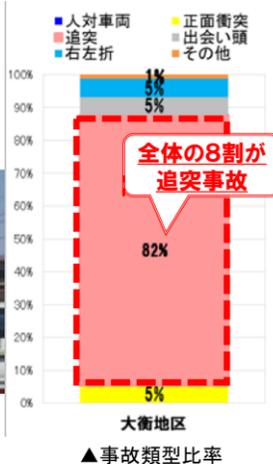
1 2車線区間で交通混雑が発生、交通事故多発

◆走行性の良い4車線区間に挟まれた対象区間は、平日の朝夕や休日に混雑が発生し、走行速度が低速で20km/hを下回ることがあります。

◆国道4号の大衡地区は交通事故が多く、約8割が追突事故です。また、死亡事故も発生しています。



▲夕方の混雑状況



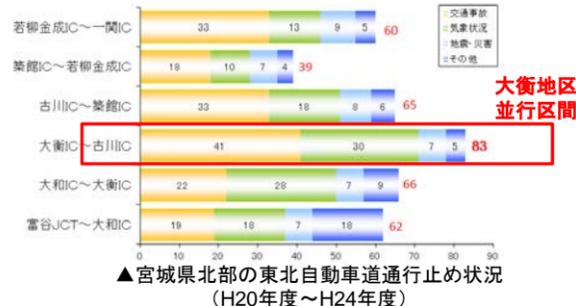
2 東北自動車道通行止め時は著しい渋滞が発生

◆国道4号と並行する東北自動車道(大衡IC~古川IC間)は、交通事故や気象条件(積雪等)による通行止めが年約16回発生しています。

◆通行止め時は、国道4号へ交通が集中し大規模な渋滞が発生しています。



▲東北自動車道通行止め時の国道4号の混雑状況



3 東北復興の阻害要因となる物流のボトルネック※

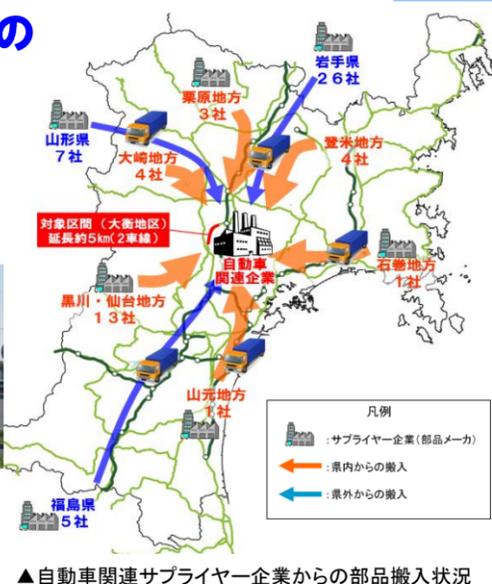
◆仙台北部中核工業団地群の自動車関連企業では、宮城県内からの調達が増える中、2車線区間がボトルネックとなっています。

◆国道4号沿線の自動車関連産業が、東北全体の復興と地域経済の発展のために大きな役割を果たしており、さらなる企業立地・雇用確保のためには円滑な物流の確保が必要です。



▲大型車による輸送状況

※ボトルネック:道路の車線数が減少するなど、車の流れが阻害されるような状況。



4 歩行者等に危険な歩行空間

◆対象区間は通学路に指定されていますが、歩道未設置区間や狭小幅員区間があります。

◆冬期には堆雪により歩道利用が更に困難な状況になっています。



▲歩道未設置区間のバス乗降付近の歩行空間



5 医療施設への速達性が劣る

◆大衡村内には病院がなく、一般診療所のみであり村民は他市町村へ通院しています。

◆2車線のため追い越しやすり抜けが困難で救急搬送に時間がかかっています。



▲仙台方面への搬送状況(2車線区間で追い越しの状況)

